

施策分析シート（平成19年度）

No1

施策名	青少年健全育成運動への支援	施策No	10-02	部課名	子育て支援部 児童青少年課	課長名	小泉 みほ	内線	3380
関連部課名	総務企画部総務企画課								
行政評価	分野	文化創造都市[]							
事業体系	政策	活気ある地域コミュニティの形成[10]							

目的

地域コミュニティ自らが、地域の青少年を見守り、育てる活動を継続的に進めよう、青少年の健全育成、非行防止を図ることを目的として設置されているさまざまな地域団体や諸運動を支援する。
 青少年の環境の整備を助長するとともに、青少年の福祉を阻害するおそれのある行為を防止し、もって青少年の健全育成を図る。
 こうした活動を支援し、地域団体が家庭や教育機関等と有機的な連携を図ることで、青少年の非行や犯罪を抑止するとともに、青少年の社会性や規範意識を高めるとともに、人格の形成に寄与する。

指	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		16年度	17年度	18年度	19年度	目標値 (28年度)	
標	活動参加者数	55,689	53,659	55,346			各地区の青少年対策事業（こどもまつり等）の参加者数
	挨拶を励行している人の割合					100%	アンケート方式により実態把握する
	非行少年検挙補導数	1,852	1,388	1,345			区内警察署の統計による

現状と課題（指標分析）

青少年対策地区委員会、同連絡協議会、社会を明るくする運動実施委員会、「あらかわの心」推進運動区民委員会等の団体が、町会、学校、警察、民間企業等の関係機関と連携を図りながら、地域に根付いた活動を行っている。
 こうした諸活動は、参加者も多く、単に青少年健全育成活動の枠をこえて、環境美化活動や地域見守り活動等多面的な展開をみせている。
 特に、「あらかわの心」推進運動については、あいさつの励行、相手への思いやりといった社会規範や倫理感を醸成させるための区民運動として有意義な試みである。
 一方、運動を担っている方々が、全体的に高齢化・固定化しているなどの課題もある。

今後の方向性

[平成19年度]

地域の方々が主体となって展開されているこれらの組織体は、地域コミュニティを活性化するうえで貴重な存在であり、今後ともこうした活動が途絶えることなく、継続的な取り組みとなるよう区として支援していくことが必要である。
 青少年対策の枠組みをこえて展開されている現状を踏まえ、全庁的な視点から、この活動を支援していくことも必要である。
 なかには、他所管との類似事業もあり、事務移管や事業の再編も検討する必要がある。

[平成20年度以降]

青少年の健全育成については、地区委員会との係りが深いことから、地区活動の支援を、さらに充実していく必要がある。

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
B	B	地域の方々が主体となって取り組んでいる青少年対策運動は、長い歴史があり、地域に定着しており、活力ある地域コミュニティを形成するうえで、必要不可欠な施策である。 青少年対策のみならず、防災、防犯、防火、環境美化等の面からも大きな役割を果たしており、引き続き、区として支援していく。

施策分析シート（平成19年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		17年度	18年度	前年度 設定	今年度 設定	
保護司会補助	01-01-10	370	370	C	C	現状の内容で実施していく。
青少年問題協議会運営費	08-02-13	0	166	C	B	積極的に取り組んでいく。
自然まるかじり体験塾	08-02-14	157	151	C	C	現状の内容で実施していく。
地区委員会補助金	08-02-15	6,297	6,297	A	B	地域活動の要の組織であり、今後とも充実を図っていく。
地区委員会連絡協議会補助金	08-02-16	2,774	2,186	B	B	今後とも積極的に取り組んでいく。
社会を明るくする運動地区実施委員会補助	08-02-17	1,014	1,014	C	C	現状の内容で実施していく。
「あらかわの心」推進運動への支援	08-02-18	2,026	1,678	B	A	区民への浸透を一層図っていく必要がある。
「社会を明るくする運動」推進事業	08-02-19	499	424	B	C	現状の内容で実施していく。
親育て講演会	08-02-20				B	子育て支援の新たな分野として取り組んでいく。
合 計		13,137	12,286			